
スーパー高校生 V S 黒の組織

工藤志保

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

スーパ―高校生VS黒の組織

【Nコード】

N7132B

【作者名】

工藤志保

【あらすじ】

高校生探偵工藤新一（小学生探偵江戸川コナン）が西の高校生探偵服部平次らと協力しながら謎に包まれた、黒の組織を追いつめていく話です。

プロローグ

俺は高校生探偵の工藤新一。黒の組織にAPTX4869を飲まされて体が幼児化し、江戸川コナンとして幼なじみの毛利蘭の父親が経営する探偵事務所に居候している。

今は普通の小学生を演じ続けるために、帝丹小学校に通っている。ここで、同じクラスの小嶋元太、円谷光彦、吉田歩美に少年探偵団を結成されてしまった。

工藤新一が江戸川コナンとして生活し始めてから数カ月後・・・

帝丹小学校に転校生がやってきた。名前は灰原哀。彼女が言うには、黒ずくめの男の仲間で工藤新一が幼児化した薬を作った本人だという。

「灰原さん。お家どこなの？」

「米花町2丁目22番地」

（俺の家の近くだ。だけど、灰原なんて家あったわけ）

コナンは阿笠博士から新発明のメカが出来たと連絡があったので博士の家に行った。そこには、今日転校してきた謎の女、灰原哀がいた。

出会い

灰原哀。

彼女は博士の家にいた。

一体何者なのか？

嫌な予感がしている……

「博士、新メカ見せてくれよ」

「これじゃ。どこでもボール射出ベルト」

そう言ってコナン（新一）にベルトを渡した。

早速使ってみようと博士に使い方を聞いた。

その様子を一時もかかさず灰原は見ていた。

気になることだらけ……

1つ目は灰原哀がここにいること。

2つ目は博士の家に来たときから感じる妙な視線。

あとで探りをいれてみつか。

「博士、私地下室言ってくるから」

灰原はこの場から姿を消した。

「博士。あの女誰だよ」

「聞いとらんのか？」

灰原哀の謎は深まる一方。

この女の正体を知らないと……

博士にもらったベルトを持って探偵事務所に帰った。

布団の中に入っても、今日転校してきた灰原哀の事が気になる。

一体何者なんだ？

深い眠りがすぐそこまできているのがわかった。

「おはよう。コナン君」

いつものように少年探偵団の仲間と一緒に学校に行く。

「おはよう」

灰原が声を掛けてきた。

「ああ、おはよう」

「あとで話があるから」

そう言うとき灰原は学校まで走っていった。

キンコーンカーンコーン

チャイムが鳴り給食の時間

「いったきまーす」

元気よくいただきますを言っているように男子の間では早食いで決まっていた。

「よし、今日も俺が一番だぞ」

元太は勝って当然というような態度をしていた。

この戦いに敗れたほかの男子はため息をつく。

「今日の授業はここで終わりです。みなさん、気をつけて帰ってくださいね」

小林先生の言葉とともに一斉にみんなが帰りだした。

「灰原さん、一緒に帰ろうよ」

歩美が声を掛けて、一緒に帰ることになった。

灰原は相変わらずコナンと目が合う度に微笑みかけている。

「俺たち少年探偵団なんだ」

元太が言うと、それに続いて光彦や歩美も

「灰原さんも一緒にやらない？」

「楽しいですよ」

成り行きで灰原も少年探偵団の一員となった。

「おいコナン。灰原の探偵団バッジ、博士に頼んどいてくれんか？」

「ああ」

コナンは曖昧に答えた。

それどころではないのだ。

今日は灰原から話がある。

そればかりが気になっていた。

出会い（後書き）

よろしければ評価や感想をお願いします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7132b/>

スーパー高校生VS黒の組織

2010年10月8日11時31分発行